



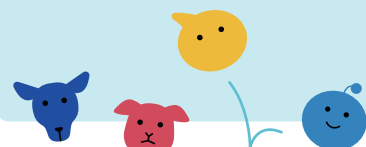
サイボウズ Androidコミュニティを知る

サイボウズ Androidエンジニアへの7つの質問  
サイボウズ Androidコミュニティストーリー

PICK UP

サイボウズでは一緒に働く仲間を募集しています /

詳しい募集内容はこちら



### Cybozu Android Community HISTORY

サイボウズ  
Androidコミュニティ  
ストーリー

## Epic 1 Androidコミュニティの誕生

2022年~

#### 概要

- Androidエンジニアが集い活動するコミュニティが爆誕しました
- スローガンは「チョルチャタンマ」韓国語で「切磋琢磨」という意味です

#### 具体的な活動

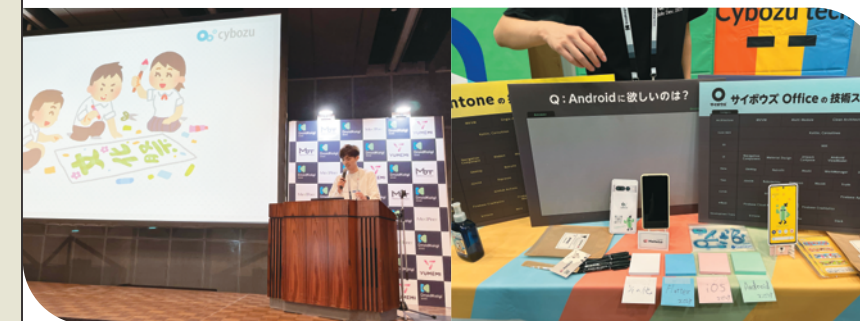
- Google I/O 報告LT会
- Android Dev Summit 報告LT会
- Android雑談会、技術共有会

#### いろんな勉強会もやってます!

- Kotlin Coroutines勉強会
- Docker & Kubernetes勉強会
- Material3勉強会
- Androidの認証設計を考える会
- Flutter勉強会
- 自動テスト系勉強会

## Epic 2 DroidKaigi 2022にスポンサー協賛

2022年9月



#### 概要

- Androidコミュニティが発足して最初の大仕事としてDroidKaigi 2022のゴールドスポンサーとして協賛しました
- サイボウズは2021年から連続してゴールドスポンサーとして協賛しています

#### 具体的な活動

- ニューカマー対談企画
- 技術スタック解説動画

## Epic 3 コミュニティの目的見直しによる活動改革

2023年4月

#### 概要

- コミュニティの存在意義を見直し、活動の再設計をしました

#### 具体的な活動

- Androidエンジニア感謝祭
- Android雑談会からAndroid相談会へリニューアル

## Epic 4 Kotlin Fest 2024の スポンサー協賛

2024年6月

#### 概要

- Kotlin Fest 2024にも裾野を広げて、ひよこスポンサーとして協賛しました

## イマココ DroidKaigi 2024

- これまでになかった新しい取り組みにチャレンジしていきたいです!

# Q1 サイボウズの 推しポイントは何?

「やってみたい」を後押ししてくれる環境だと思います!  
また、オフィスも快適で最高です!

自律的な組織風土があるところです。チーム体制や開発の進め方などを、自分たちで考えてよりよくしていけることがよいです。

上下関係がなく対等な関係性であるところです。上司だから言いたいことを言えない、みたいな付度がないところが気に入っています。この文化は個人の属性に関係なく意見を言うために必要なものだと思います。

同調圧力みたいなものが無いので自分の感性でのびのび活動できるのがいいところなのかなと思います。自分がやりたい・やるべきだと思っていることを余すこと無くさせてもらっているのは助かっています。

多様性を前提にした考え方が社内に根付いている点は推しポイントだと思います。価値観の違いが見えたときに相手を否定するのではなく、『それぞれの価値観を尊重するにはどうしていくのが良さそうか?』と考えて議論ができるのは、心理的安全性が高くありがたいです。

多様な人がいて、お互いの価値観を理解し合うためにチームビルディングやザツダン、社内ツールでの交流を積極的にしているところです。仕事の取り組み方も十人十色で、決まった型があまり無いので、ワクワク感がありますし人から学ぶことも多いです。

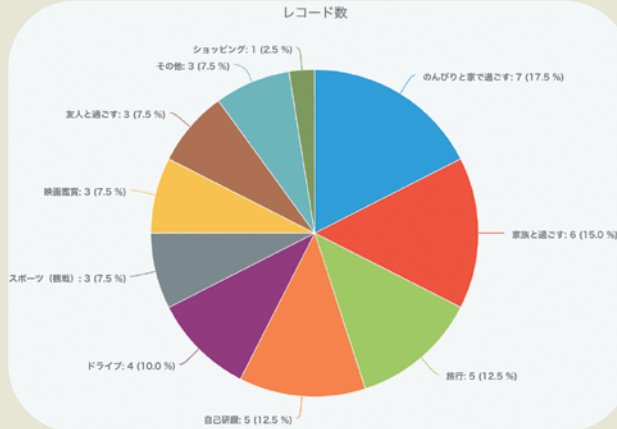
意見を出してもそれを否定されることがなく、健全に議論することができる環境です!なので、臆することなく意見を言うことができ挑戦やお試しなどしやすいです!

開発体制やプロダクトに関する様々なことを議論を行いながら進めていけるころだと思えます。また自社サービスを普段から様々なことに利用しているの、1ユーザーとしてプロダクトを見ることかしやすい環境だと思えます。

主体的に動ける人が多くそれぞれが責任を持って行動しているところ。自由な働き方が認められている点や、経験がなくてもチャレンジしたい人を後押ししてくれる環境なのもグッドです。会社の知名度も一定以上ある。

職能間の壁がなく、他の職能の方と話しやすいです!  
主体的に行動しやすい環境がととのってます!

# Q7 休日の過ごし方は?



最近だとピクニックに行きました。朝からお弁当を作ったり公園で寝そべて本を読んだりのんびりしていました。

最近では子供と人生ゲームでよく遊んでいます。Androidの本の執筆もやっています。

# Q6 Androidに 欲しいものは?



育児世代なので家族で遊べる場所へ出かけることが多いです。個人の時間にはミステリー小説を読んだり、健康維持のために歩いたり走ったり運動をしています。

もっぱらJリーグ観戦してます。好きなチームは東京ヴェルディ1択! また、畑をやっている野菜や果物を育てています。今年も新しくスイカやとうもろこしにもチャレンジします!

Rustでアプリを書くことができる機能が欲しいです。個人的にRustを良く書くので、Rust自体でアプリが書けるようになると慣れた言語で安全に書けるのになと思います。

Google Play Store一強になってしまっているので、それ以外の選択肢が欲しいです。

## Q & A

### サイボウズ Androidエンジニアへの7つの質問

9人のAndroidエンジニアに聞いてみました

## Q2 どんなときに やりがいを感じる?

- 難しい課題にチャレンジして解決できたとき
- 開発した機能に対してポジティブなフィードバックをもらえたとき
- Androidコミュニティ活動でみんながやる気に溢れているのを見たとき
- 僕は世の中の仕組みのこれを作っていると言えるとき
- リリースできたとき
- 今まで使っていなかった、Androidのライブラリや機能を導入できたとき
- 他の人があまりやらない事に対応するとき
- 周りから感謝されるような事を成し遂げたとき
- レガシーコードをリファクタできたとき
- 何かを決める際にアイデアを出して採用されたとき
- テストがグリーンになったとき

# Q3 Androidコミュニティの 雰囲気はどんな感じ?

# Q4 サイボウズへの 入社決め手は?

エンジニアがいろいろな形で活躍しているので、自分のエンジニアとしてのキャリアの選択肢も広がりそうだと感じたからです。

元々、「働き方宣言」などユニークな人事制度がある面白い会社だと思っていました。また、サイボウズのエンジニアブログの更新頻度が高く、新しい技術に対する前向きな姿勢などがイメージできた点も大きかったです。

ちょうどモバイルもってやろうぜ!って時期で、僕もモバイルをやり続けたかったので、タイミングがよかったです。また、社外への情報発信も積極的にやりかかったので、技術ブログのCybozu Inside Outを見て発信活動を後押ししてくれる会社だと感じました。多様性とチームワークの両立をどう実現しているのかもすごく興味があって最終的にサイボウズに入りました。

# Q5 同僚には どんな人がいる?

「100人いれば100通りの働き方」を掲げているだけあって本当にいろんな人がいます。その上で共通して感じるのは、自分の働き方を大切にしている人が多いです。社内のAndroidエンジニアだけみると温和でノリがいい人が多くてAndroidエンジニアで集まると朗らかな雰囲気だなと感じています。

社内の分報をみると本当に様々な方がいると感じます。Androidのメンバーに限って考えると、議論をしながらのんびりと進めていくのが好きな方が多い印象です。

仕事人間の人はほとんど居ないように思います。仕事とプライベートをきっちり分けている人が多い印象。僕はあまりプライベートで熱中しているものがないけど、周りの人はプライベートでも自分のやりたいことを積極的にやっている人が多い気がします。あと、自分の意見ばかり通すのではなく、他人の声をちゃんと聞いてくれる人も多くいます。相手の意見を受け止めたくてチームやプロダクトのために賛成・反対の意見を言う人が多いと思います。

何より協調性があるので自分もコミュニティに貢献したいと自然と思うようになってきました。メンバーは穏やかな雰囲気の人が多くそれぞれが主体的な姿勢で行動しているので、新しく入った方も馴染みやすいと思います。

新しく入った人も長くいる人も対等な感じで、わいわいと盛り上がりやすい感じですよ。